

『チョコレート工場の秘密』 評論社
ロアルド・ダール／作 田村 隆一／訳

チョコレート好きの貧しい少年チャーリーが住む町には、世界一大きくて有名なチョコレート工場がある。ある時、工場主で菓子発明家のウィリー・ワンカが「金色の券を当てた幸運な5人の子どもを工場に招待する」と声明を出す。謎に包まれた工場を見たいと世界中の人々が沸き立つ中、最後の券を当てたチャーリー。おかしな工場見学が始まる。



著者は風刺やブラックユーモアに満ちた短編小説で知られるイギリスの小説家。初めての児童向け作品で映画化もされた本作。奇人の工場主が案内する奇妙奇天烈なチョコレート工場を楽しんだ後は、続編『ガラスのエレベーター宇宙にとびだす』も読んでみてください。